

一般社団法人日本内科学会平成29年度第3回理事会議事録

1. 日時 平成29年9月8日(金)14時～16時
2. 場所 東京都文京区本郷3丁目28番8号
一般社団法人日本内科学会事務所会議室
3. 出席者 [理事]
門脇 孝(理事長)、磯部光章、伊藤 裕、小池和彦、滝川 一、矢富 裕、武田 純、梶波康二、竹原徹郎、樋口和秀、高山哲治、赤司浩一、田中良哉の13名
[監事]
岡山昭彦、小澤敬也、竹内 勤の3名
[その他出席者]
河野修興(第115回講演会会長)、橋本直純(第116回講演会準備委員長)、川名明彦(和文誌編集主任)の3名
- 欠席者 [理事]
高橋弘毅、下川宏明、成田一衛、長谷川好規、赤水尚史、木原康樹の6名
[その他欠席者]
横山彰仁(認定医制度審議会会長)の1名

4. 議事の経過及び結果

門脇 孝理事長が議長となり、次の13議案について逐次審議することとなった。

第1議案 第115回講演会関係事項

河野会長より、講演会の概要報告の後、次記事項の説明報告があり、了承を得た。

- (1) 一般演題の募集について
- (2) 参加費：10,000円
- (3) 役員会：平成30年4月12日(木)14時30分よりホテルグランヴィア京都で開催
定例評議員会：平成30年4月12日(木)15時よりホテルグランヴィア京都で開催
評議員懇親会：平成30年4月12日(木)18時よりホテルグランヴィア京都で開催
- (4) その他

医学生・研修医向け企画、男女共同参画企画、CPCについては現在企画中であるとの報告があり、了承を得た。

第2議案 学会在り方検討委員会関係報告

梶波委員長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また門脇理事長より、新規設置する総合内科専門医に関するワーキンググループのメンバーについて意見を求めたところ特になく、門脇理事長と梶波委員長で相談し決定することで了承を得た。

第3議案 認定医制度審議会関係事項

- (1) 本年度審議会報告
赤司担当理事より、教育施設の審査・認定について、試験委員会報告、救急委員会報告、第49回教育病院連絡会議報告、第20回セルフトレーニング問題経過報告、内科系サブスペシャリティ整備基準について、新しい内科専門医制度についての報告があり、承認を得た。また、以前から要望が出されていた消化器内視鏡専門医制度の内科系サブスペシャリティ化について検討経緯の報告、小池理事の補足説明の後、既存の内科系13学会とは異なる別の枠組み(技術系専門医という枠組み)として受け入れることを条件に内科学会として内科のサブスペシャリティとして認めるとの報告があり、承認を得た。なお、サブスペシャリティの正式承認を行うのは日本専門医機構となるとの説明があった。
- (2) 第33回認定内科医資格認定試験合格者の認定
第33回認定内科医資格認定試験合格者2,968名および海外の専門医資格保持者2名の認定内科医資格の申請があり、承認を得た。

第4議案 専門医部会関係事項

梶波専門医部会会長より、今年度の活動状況及び来年度の事業計画案、役員の任期の確認等の報告があり、了承を得た。

第5議案 学術集会運営委員会関係報告

伊藤担当理事より、本年度委員会の報告と橋本第116回講演会準備委員長より、第116回講演会について計画のアウトライン等について報告があり、了承を得た。

第6議案 生涯教育委員会関係報告

田中担当理事より、本年度委員会報告、本年度の生涯教育講演会の開催状況、平成30年度生涯教育講演会開催計画の報告があり、了承を得た。生涯教育講演会の開催に関連して、来年度以降も参加者増が見込まれる講演会開催の対応についてオンデマンドの充実と来年度の大阪国際会議場での開催は中継会場を設ける、再来年度以降については参加者が分散するようにセッションを増やす等検討して次回の理事会で報告したいとの説明があり、了承を得た。また、講演会の際のスライド作成にかかる著作権の問題については、門脇理事長からガイドラインを示して運用していきたいとの発言があり、早急にガイドラインを作成することとした。

第7議案 学会誌編集委員会関係報告

- (1) 和文誌編集会議報告
川名和文誌編集主任より、日本内科学会雑誌の本年度の発行状況と既に決まった特集号の内容や新規の掲載内容等の

報告があり、了承を得た。

(2) 英文誌編集会議報告

事務局より、Internal Medicine の本年度の Online Journal の発行状況と投稿数、掲載状況等についての報告があり、了承を得た。

第8議案 総務委員会関係報告

(1) 本年度委員会報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また、事務局から認定医制度審議会の試験問題作成にかかる謝金の見直しについて原案の説明があり、原案のとおり承認を得た。

(2) 平成30年度名誉会員、功労会員候補者について

議長より、平成30年度名誉会員、功労会員候補者について説明・報告があり、承認を得た。

(3) 平成30年度理事、各委員会委員候補者の推薦依頼について

議長より、支部からの平成30年度理事、各委員会委員候補者の推薦について説明があり、了承を得た。

(4) 評議員の推薦依頼について

議長より、平成30年度の大学、教育病院および各支部からの各評議員候補者推薦について説明があり、了承を得た。

第9議案 財務・組織管理委員会関係報告

議長より、本年度委員会の報告があり、了承を得た。また、議長より個人情報保護法改正と認定試験等の症例報告の関連について説明の後、事務局から改正した個人情報保護法に関連して認定試験等の症例報告について厚生労働省、個人情報保護委員会へ確認した結果、これまでの運用と同じように学会の学術研究のために利用することについては第三者提供の制限等の同法第4章の規定から除外されていることの確認を得たこと、後日、日本医学会連合から各分科会宛に通知する予定との報告があり、了承を得た。

第10議案 支部関係事項

(1) 平成30年度支部助成金について

高山担当理事より、平成30年度の支部助成金額について別紙資料の説明と提案があり、承認を得た。

(2) 本年度支部代表者会議の開催について

高山担当理事より、本年度の支部代表者会議の開催日程について報告があり、了承を得た。

第11議案 新入会者の件

議長より、本年5月9日から本年9月7日までに705名の入会者があったとの報告があり、承認を得た。

第12議案 日本専門医機構関係報告

事務局より、本年10月1日開始予定の専攻医登録（募集）について、これまでの経緯と今後のスケジュール、登録システムの概要について報告があり、了承を得た。なお、スケジュールにある採用に対する調整については、内科学会が認定した専門研修プログラムは専攻医の定員をきちんと教育資源に基づいて決定しているため調整は行わないとの説明あり、了承を得た。

第13議案 その他

議長より、今後の理事会等開催日程について説明・報告があり、了承を得た。武田理事より、今後の他学会からサブスペシャルティ化の要望が来た場合の対応について質問があり、門協理事長からこれまでのコンセプトを重視しながら日本専門医機構の議論を踏まえて、要望が出てきた段階で検討したいとの回答があった。

以上により本日の議事を終了し、議長の閉会の挨拶のあと散会した。

平成29年9月8日

一般社団法人日本内科学会理事会 議長（理事長） 門協 孝

議事録署名人（監事） 岡山 昭彦

議事録署名人（監事） 小澤 敬也

議事録署名人（監事） 竹内 勤